

## ①個別データシート

種類 製品

英名 air blower, 2.2kw

整理番号: JP319002

分類 一般機械器具

和名 汎用送風機,2.2kW

・GHG排出量 3.36E+02 kg-CO2e/台

・情報源分類 その他調査データ

・技術記述子 汎用送風機の製造

・技術の内容と機能

・情報源

部品製造(一部)～組立、梱包・検査

主要原材料:鋼材、汎用モータ、付属部品等、塗料、鋳鉄鋳物(半製品)、鋼材

主要産出物:汎用送風機原材料・部品の輸送については考慮外

・内製部品については、原材料入手から部品加工を含む

・内製部品の外注先等での製造のデータを含む

・鋳物製造(鋳造)はサブシステムには含まれない。

・汎用部品(モータ、駆動部品等)、治工具、油脂類、塗料、梱包資材等は購入品として扱う

・工場内の構内輸送(リフト等)、工場共通部門(ユーティリティ等)は対象範囲に含む。

・製造・組立設備等のインフラについては対象外

・部品製造で発生するスクラップは評価対象外。廃棄物についても量の把握のみで、再資源化については考慮外。

社団法人日本産業機械工業会:“産業機械製品のLCIデータの概要”, (2003)

・データ作成者コメント

社団法人日本産業機械工業会:“産業機械製品のLCIデータの概要”, (2003)より原単位を算出をした。

・適用範囲

普通鋼熱延鋼板、三相誘導電動機など、素材や部品を投入して汎用送風機を製造する。

形式 片吸込みシロッコファン

重量 113kg

このデータは出力が2.2kwのものであり、送風機を代表するものではない。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含む。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、普通鋼熱延鋼板(鋼材)由来のCO2(化石資源由来)、三相誘導電動機,70W以上(汎用モータ)由来のCO2(化石資源由来)、電力,系統電力(電力)由来のCO2(化石資源由来)、である。

## ②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	用水(特定せず)	工業用水道		2.30E+00	m3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力	電力,公共	JP120001	6.46E+01	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・ガソリン	燃焼・ガソリン	JP111002	4.00E-03	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・灯油	燃焼・灯油	JP111010	8.00E-02	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・軽油	燃焼・軽油	JP111013	7.00E-01	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・A重油	燃焼・A重油	JP111016	1.30E+00	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・LPG	燃焼・LPG	JP111025	2.90E+00	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・都市ガス13A	燃焼・都市ガス13A	JP121002	4.00E-01	Nm3	
資源/原材料	中間フロー	入力	塗料	塗料		3.30E+00	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	汎用モータ	三相誘導電動機,70W以上		2.20E+00	kW	
資源/原材料	中間フロー	入力	梱包資材	段ボール(シート)	JP309009	1.25E+00	m2	
資源/原材料	中間フロー	入力	輸送資材	板類	JP308001	9.00E+00	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	鋼材	普通鋼熱延鋼板		1.10E+02	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	鋳鉄鋳物(半製品)	機械用鋳鉄鋳物		2.40E+00	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	付属部品等	ボルト、ナット	JP318004	1.06E+01	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	CO2			1.33E+01	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	SOx			1.29E-02	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	NOx			2.52E-02	kg	
廃棄物	中間フロー	出力	スクラップ	鉄くず(特定せず)	*	3.30E+01	kg	
製品	中間フロー	出力	汎用送風機	汎用送風機,2.2kW	JP319002	1.00E+00	台	